



Weekly Report

クラブスローガン
 地元と海外の地域社会における
 独自のプロジェクトの実施を

2016-17 RI テーマ
 人類に奉仕するロータリー

会長 秋保 賢一
 幹事 大橋 哲也
 発行 公共イメージ委員会
 例会 火曜日 12 時 30 分
 会場 岐阜都ホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電話 058-264-9235

会長挨拶

会長 秋保賢一



今日は、ロータリークラブと裁判についてお話ししたいと思います。

判例集で「ロータリークラブ」というキーワードで検索したところ、大阪地裁平成 9 年 5 月 30 日判決がヒットしました。あるクラブの会員が、理事会決議で除名（会員資格終結決定）になり、定款の規定に基づいて提訴したものの、特別例会でも理事会の決定が承認され、この会員は除名になったわけです。この会員は、これを不服としまして、この決定の無効確認、ロータリークラブの会員であることの地位の確認と損害賠償を求めて大阪地裁に訴訟を提起しました。

裁判所は、どのように判断したかと言いますと除名の決定の無効確認と会員であることの地位の確認については、この会員の訴えを却下し、損

害賠償請求については請求を棄却しております。

裁判所は、「…被告は、奉仕の理想を鼓吹するために、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕及び国際奉仕等の活動を行う私的な任意団体である。したがって、被告の会員であるという地位は、被告の右活動に参加することができることを意味するのみであり、それ以上に会員に何らかの権利又は法的利益をもたらすものでないし、原告も、純粹に奉仕活動に参加する目的で被告に入会したのであり、被告の会員であることによって何らかの利益を享受したことはないのだから、…本件決定は、…被告団体の内部的な地位に関する不利益を与えるものとどまり、被告の会員であるという地位や当該決定の効力に関する紛争をもって具体的な権利又は法律関係に関する紛争ということとはできない」として決定の無効確認や地位確認については訴えを却下しています。

そして、損害賠償請求についても、「…団体の自立的運営権を尊重するため、当該処分 of の当否は、当該団体が自立的に定めた規範が公序良俗に反するなどの特段の事情のない限り、

右規範に照らし、適正な手続に則ってされたか否かによって決すべきであり、その審理も右の点に限られる…」として、この会員の請求を棄却しています。

ここで注目すべき点は、裁判所が、ロータリークラブの会員であるということは、奉仕活動に参加することができるというだけのものであって、何らかの経済的な見返りとか社会的な地位とかそういうものを期待するようなものではないとしているところだと思います。

ロータリークラブの本質に触れている点でとても興味深かったので紹介させていただきました。

幹事報告

幹事 大橋哲也



10 月 22 日 23 日地区大会、13 名の参加です。高山ですので、車等の乗り合わせをよろしくお願いいたします。

前例会の記録

第 1210 回

平成 28 年 10 月 11 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 我等の生業

[ゲスト]

[ビジター]

[出席] 会員総数 31 名 (出席免除 3 名)

本日出席 17 名 64.52%

[行事] 卓話『ギターの話』

三宅裕樹会員

担当 副会長

次回予定

第 1212 回

平成 28 年 10 月 30 日(日)

[点鐘] 8 時 30 分

[行事] 朝食例会

於 ホテル竹島

(10 月 25 日の振替)

担当 職業奉仕委員会

また、29日30日は一泊例会になります。13名の出席です。車等の乗り合わせをよろしくお願いいたします。

委員会報告

(元)米山カウンセラー 田辺雅範



2年ほど前に当クラブでお世話した米山奨学生の陳さんが、9月26日に博士号を授与されました。博士課程を修了して1年半ほど経ちますが、めでたく博士号を取得されました。本人は現在、南京市産品質量監督検験院で食品の品質検定と管理の仕事をしているそうです。

IM 実行委員会委員長 安田高志



今日、7月に開催いたしましたIM合同例会の報告書ができました。岐阜中ロータリークラブメンバーと特に実行委員会の皆さまに感謝します。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

★誕生日おめでとうございます★

勝野和男君

後期高齢を迎えてまだやり残したことがあります。サミュエル・ウルマン『驚異への愛慕心、事に処する剛毅な挑戦。小児の如く求めてやまぬ探究心』をもってスタートします。

森井脩次君

10月5日で満70歳になりました。

★結婚記念日おめでとうございます★

安藤元一君

安澤嘉崇君

昨日、子どもから手紙と花一輪をもらい、妻とともにうれしい気持ちになりました。

加藤一誠君

46年になります。

勝野和男君

今、指折り数えてみたら、50年目でした。二人とも健康で迎えられ、うれしいかぎりです。

卓話

『ギターの話』

卓話者 三宅裕樹 会員

※卓話はホームページの卓話集へ掲載しています。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>



卓話者 三宅裕樹 会員